



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

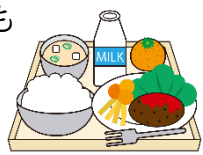
2022.9.9

No 367

給食費無償化署名がはじまります。 ご協力をお願いします。

立科町学校給食費の無償化を求める会準備会が発足し、署名運動が始まります。子育て真っ最中の保護者や保育園に通う保護者、子どもたちの健やかな発育を願う住民のみなさんなどで集まって署名用紙やチラシを作り、9月中旬から署名運動を始める予定としています。

今や佐久地域で、給食費が無償でないのは、立科町、佐久市、小諸市だけとなり、南北佐久郡では立科町だけとなっています。こうした状況を受けて「町でも無償化に。」と運動を始めることにしたそうです。12月議会に向けて陳情したいとの事。皆さんのご協力をお願いします。



ZoomミーティングID
86053630541
パスコード2231683
別紙参照

学校給食費の無料化 をめざす

シンポジウム

9月23日(祝)2-4時

オンライン

主催: 明るい県政をつくる県民の会

【本会議の一般質問より】

9.7(水)・8(木)と行われた議会一般質問。中島健男議員の質問で職員の残業時間が明らかになりました。

大きな事業が3つも取り組まれる中で職員の負担は大丈夫かを心配する質問の中で明らかとなりました。

- *一般会計の職員の年平均残業時間です。
- 2018年 93時間
- 2019年 116時間 (台風19号災害)
- 2020年 59時間 (新型コロナ始まる)
- 2021年 86時間
- 町民課職員 157時間 (ワクチン接種はじまる)

新規採用も頻繁に行われていますが、即戦力とはなかなかいかず、ベテラン職員に負担が重くなっていることがわかります。また非正規の会計年度任用職員がほぼ半数であることから、正規職員にその分事務負担が重くかかっていることも一因と考えられます。

会計年度任用職員(多くが7時間半の勤務時間)の正規職員への登用も急務です。

そろそろナスも終わりですかね。毎日ナスの塩漬けを頂いています。



ミョウガ 大豊作!



ずらり並んだわがやのミョウガ。今朝のふんだけでも数えたらなんと63もありました。

みょうがを刻んでナスの漬物、刻んだキュウリ冷ややっこの上にも載せて、おソバの薬味としても絶妙の味でたまりません。みそ汁にも入れ、更に甘酢漬けにも。いちばんお気に入りにはミョウガ汁。だしを煮立ててみょうがの千切りを入れ、しょうゆで味付け、最後に卵を回しいれて一に立ちすると出来上がり。簡単にできてそれでいて季節の一品として食卓を飾ります。

今年は雨が多いせいか、よく出ました。雨の日の翌日には、花が顔をだします。嬉しいですね。

今週のパチリ!

【訂正とお詫び】



今週号9月11日号に差し込んだ「こんにちは村田桂子です №367」の記事の中で誤りがありました。お詫びして訂正したニュースに差し替えます。

それは、

1、表面 職員の残業時間を載せましたが、「月平均」ではなく「年平均」の間違いでした。

コロナ禍の中で、過労死が疑われる職員の事件もあったことから「そういうことも有るかな」などと考えて、十分確認しないまま、載せてしまいました。お詫びして訂正させていただきます。

2、裏面 「温泉条例制定前、県道への引湯パイプ埋め込み工事に「町がゴーサインの意見書」というタイトルの記事を一部書き換えました。

町は、7月11日の全員協議会の中で「県との協議が6月下旬に整ったということで、配管の敷設工事に着手することとなりました」「条例制定は9月議会に」と説明していました。その説明の折、異論がでなかったから、「工事をすぐにでも先行して進める、条例制定は9月」の認識を議員がしたと町が思っていたとのこと。「7月からの工事先行は説明したつもり」の認識です。

私としては、議会で温泉の供与についての具体的なことが決まったのちに工事が始まると漠然と考えて居たことから、「条例制定前にゴーサインを出していいのか」との趣旨で、本会議で質問したところです。他の複数議員も同様の認識の人がいました。

記事の表現を一部書き換えました。「十分説明した」と町は言いますが、私は「十分理解してはいなかった」ようです。

今後はいっそう耳をそばだて、しっかりと審議してまいります。また記事にする際には十分気をつけます。

9.6 (火) 「故安倍元首相の『国葬』中止を求める意見書」を田中議長に提出 芝間議員と連名で

故安倍元首相の国葬を9.27に行うと閣議決定した岸田首相。国会も開かず、閣議決定でどんどん進めるやり方にも批判が広がり、世論調査ではどの新聞社の調査でも過半数が反対を表明しています。これを受けて芝間議員と村田は国への意見書を用意し、9.6に田中議長に提出しました。議会最終日9.16に審議予定です。(若干の字句の変更があります)

発議第2号
令和4年9月6日
田中三江 立科町議会議長 様

故安倍晋三元首相の「国葬」中止を求める意見書

7月22日の閣議で政府は、故安倍晋三元首相の「国葬」を9月27日に行うことを決めました。しかしこの決定に対しては、多くの国民から疑問と反対の声が上がっています。

報道各社の世論調査でも、国葬を行うことに対し、「反対」「評価しない」という声が多数です。

このような世論の理由として 1)個人の葬儀を国が行う根拠法が存在しないこと、

2)特定の個人の葬儀費用を税金で執行することが、法の下での平等、思想や良心・信教・表現の自由、財政民主主義を定めた憲法に反すること、3)故安倍元首相の政治的な業績に対する評価は定まっておらず、むしろ「モリ・カケ・サクラ疑」など行政の私物化や、国会軽視、官僚統制の在り方などに厳しい批判があることなどの点が指摘されています。

また、連日報道される「統一教会」と政治との癒着の中心に故安倍 元首相が存在していたことは、故安倍元首相の評価をさらに厳しいものにしてます。また、「国葬」そのものが日本国憲法の諸原則と相いれないという指摘も、各方面からなされています。

また葬儀費用も要人の警備や宿泊など政府公表の16.6億円をはるかに超える巨額となる予測もあり、根拠のない「国葬」への破格の出費が予測されます。

7月12日に行われた故安倍首相の家族葬の際には、全国でいくつかの教育委員会が半旗の掲揚を学校に求めたとの報道があります。このような事態の下では、国葬にあたり、行政や学校などを通じて市民に弔意が強要され、基本的人権が侵害されることを懸念せざるをえません。

岸田首相は「世界各国が様々な形で弔意を示し、わが国としても弔意を国全体として示すことが適切」などと述べていますが、葬儀の政治利用とも言うべき決定を国民が受け入れていないことは、先の世論調査でも明らかです。

むしろ、国会開催をもとめる野党要求に背を向け、説明責任を果たさうとしない岸田首相の姿勢は厳しく問われなければなりません。

以上の理由により、故安倍元首相の「国葬」に反対し、政府に中止を求めて、地方自治法99条の規定により意見書を提出します。

一、故安倍晋三元首相の「国葬」を中止すること。

令和4年(2022年)9月 日

立科町議会議長
田中 三江

内閣総理大臣 岸田文雄 様

? 温泉条例制定前、県道への引湯パイプ埋め込み工事に「町がゴーサインの意見書」

樽が沢温泉からパイプラインでお湯を引き込むための条例制定が議会にかかっています。9月3日(土)の信毎の記事に「町の意見書が5月31日付で出され、工事が始まっている」とあったので、びっくりして現地を確認に行きました。右の写真のように工事はすでに進んでいます。県の土木事務所に確認すると、工事許可は7月8日に下したとの事。現場看板に工期は「7月1日～12月末」。

議会で私が「温泉条例が可決されて初めて、町がゴーサインを出せるのではないか、なぜ5月31日に意見書がだされたのか。議会軽視ではないか」「議会で議決するまで工事は中止すべきだ」と質問。町は

「民間会社から県に県道の掘削申請が出された折、県より問題はないかとの問いに、『県道への敷設工事に支障はない』と意見書を書いた。問題ないと考える」「議会にはすでに何回も説明しているの」と答えました。(1回目は令和3年6月14日、2回目令和4年4月12日、3回目4年7月11日)。7月11日には「県との協議が6月下旬に整ったということで、配管の敷設工事に着手することとなりました」「条例制定は9月議会に」との説明がありました。

他の議員からも「条例制定前に工事先行について町の説明がない。新聞で事態を知ることが以前もあった。タブレットの時もそうだった。」「県道の工事許可の意見書と温泉とは切り離しては考えられない。違和感がある。議会で否決されれば、町の責任も問われるのでは」などの質疑が5人もの議員よりされました。

町の意見書があったからこそ、工事が認可着工されました。議会で温泉条例「温泉の分湯、1分間70リットル限度、年間500万円」が決まらなければ民間ホテルへの温泉の湯供給は決まりません。決まらないうちから、民間による引き込み工事が行われていることは、つまり、「議会は可決するだろう」との憶測に基づく判断ということになります。町は「何度も議会に説明した」と言いますが、手続き上、問題があると思いますが、皆さんはどうお考えですか。



歩道のパイプ埋設工事が始まっている現場。民間会社の夫んで行われている。